



2020. 4. 22 中山休憩所付近で撮影

メジロの雛^{ひな}

(スズメ目メジロ科メジロ属)

メジロは、目の周りの白い輪^{とくちょう}が特徴で、名前の由来ともなっています。親鳥は全長約12cmで、スズメよりも小さな鳥です。4月～7月ごろ産卵し、^{おすめす}雄雌が交互に、卵を温めたり、餌^{えさ}を運んだりします。生まれた^{ひな}たての雛は羽が生えておらず、オレンジ～ピンク色で、成長するにつれてだんだん羽が黄緑色になってきます。雛の成長は早く、^{ふか}孵化から12日ほどで巣立ちます。一度、巣立つとその巣には二度と戻ることはありません。